〔別紙12〕地質図

ボーリング柱状図

調　査　名　橋梁設計調査等委託業務（大山塚跨線橋詳細設計）

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ング名	No.1	調査位置	愛知県豊橋市花田地内（東海道線293k179m付近）			北緯	° ′ ″		
機関	豊橋市道路建設課			調査期間	平成16年 1月13日～平成16年 1月14日	東経	° ′ ″		
者名	中央復建コンサルタンツ株式会社 電話 06-6160-3362	主任技師	小泉正司	現場代理人	熊本 清	コア鑑定者	熊本 清	ボーリング責任者	武田 剛治
標高	KBM 7.80m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
進長	14.33m					試錐機	カノー KR-SH	ハンマー落下用具	自動落下
						エンジン	ヤンマー NFAD10	ポンプ	KYC-400E

層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日
1.80	1.80		砂礫	暗茶	非常に緩い		φ5～70mmの礫及びコンクリートガラ・レンガ片混入。砂粒子は細砂主体。		
2.00	3.80		砂礫	茶褐	密な		砂粒子は細砂主体。φ2～60mmの礫主体にて所々シルト分混入。		
			礫混り砂	黄褐	中くらい		細砂主体にて所々φ2～25mmの礫を混入。含水小。		1/13 3.85
2.00	5.80		砂	茶褐	密な・非常に密な		粒子均一な細砂主体。全体的に雲母片混入し部分的にφ10～25mmの亜円礫混入。含水小～中位。		
7.55	13.35		砂	暗灰	非常に密な		粒子均一な細砂主体。含水小。		
0.98	14.33								

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値 0 10 20 30 40 50 60
0.38 0.45	1	1	2	4 30	4
1.15 1.45	1	1 20		2 30	2
2.15 2.45	9	20	20	49 30	49
3.15 3.45	10	13	9	32 30	32
4.15 4.45	4	6	7	17 30	17
5.15 5.45	10	9	9	28 30	28
6.15 6.45	6	8	8	22 30	22
7.15 7.45	8	11	13	32 30	32
8.15 8.45	11	14	16	41 30	41
9.15 9.45	15	20	24	59 30	59
10.15 10.36	21	33	6 1	60 21	86
11.15 11.45	14	17	23	54 30	54
12.15 12.38	16	30	14 3	60 23	78
13.15 13.45	15	18	20	53 30	53
14.15 14.33	22	38 8		60 18	100

原位置試験 深度 m	試験名及び結果
2.70 3.30	k-1 LLT

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
				1/13
				1/14

※　この地質図は、応募の検討にあたっての参考として示すものであり、その正確性について市は何ら保証するものではない。